

課題

写真学科

●対象選抜区分

総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期／社会人特別選抜・帰国生特別選抜

●課題タイプ

ポートフォリオ型

●出題意図

ポートフォリオから見えるものは写真の技術力だけではありません。創造力、発想力、写真と言葉によって人とコミュニケーションをとる力、カメラを通して何を見ているのか、そして写真に対する考え方などを見るための課題です。

●評価のポイント

自己アピールの材料がどのように整理されているかがポイントになります。作品などをまとめることによって、あなたの考え方や感性、着眼点、発想力、構成力、そして写真に対する意欲などが明確に表現されていることが重要です。

●アドバイス

ポートフォリオについては本学ホームページ(<https://www.t-kougei.ac.jp/admission/arts/ao/portfolio/>)に詳しい説明がありますので参考にしてください。



課題内容

総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期

ポートフォリオ制作：市販のA4判クリアファイル(10または12ポケット・1冊)に写真を入れて自由に表現してください。

※内容・構成は自由です。

※写真・文字などを貼り込んでも、絵などを直接、中台紙に書き込んでもかまいません。クリアファイルを自由に使って、積極的に自己アピールを行ってください。

※ポートフォリオとは、これまでに撮影した写真を中心に、自己アピールするためにまとめたファイルのことです(学校やクラブでの活動や受賞歴などがあれば、自己アピールの一環として記入してもかまいません)。

社会人特別選抜・帰国生特別選抜

ポートフォリオ制作：市販のA4判クリアファイル(10または12ポケット・1冊)に写真を入れて自由に表現してください。

※内容・構成は自由です。

※写真・文字などを貼り込んでも、絵などを直接、中台紙に書き込んでもかまいません。クリアファイルを自由に使って、積極的に自己アピールを行ってください。

※ポートフォリオとは、これまでに撮影した写真を中心に、自己アピールするためにまとめたファイルのことです(これまでの写真に関わる活動や受賞歴などがあれば、自己アピールの一環として記入してもかまいません)。

参考作品 総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期／社会人特別選抜・帰国生特別選抜

《作品A》

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



緊急事態宣言発令から解除、そしてその後の状況を、風景写真を用いて表現している意欲作です。緊急事態宣言中の写真を全てモノクロにするだけでなく、極力、人物を写さず、いつもの街中を不穏に表現しています。一転、解除後の写真はカラーにしています。さらに後半に進むに連れて、人物が多く写る華やかな写真が増えていきます。所々に載せた短い文章も効果的です。現状を見事に写真によって表現できています。

《作品B》



「一挙一動」というタイトルのもと、歩く、走る、濡れる、乾かすなど反対する言葉載せて、左右のページに対比させて見せています。それぞれの言葉を家族、友達など日常を撮った写真で表しています。例えば歩くは、遠足の時でしょうか、細い縁石を歩いている足元、走るは掃除の時間に、勢いよくモップがけをしている写真をリズムカルなレイアウトで配置しています。ページごとに異なるテーマとレイアウトで見る人を飽きさせません。作者の楽しい日常が色濃く伝わってきます。

《作品C》



伝統的な製法で牛刀を作る、日本で唯一の職人さんを追った力強いルポルタージュです。製作工程の順を追って写真を並べています。顔に光を当てない、後ろ姿、横顔または手元を撮ることによって、職人さんの表情を見せていません。加えて写真を若干、暗めなトーンにすることにより、工房の張り詰めたような雰囲気と職人さんの熱量を明確に感じさせます。カラー写真ですが極力、画面内の色を制限して、牛刀を叩く、焼く時に出る炎の美しい赤色を強調させています。静と動を兼ね備えた丁寧な一冊に仕上がっています。